

「高齢者交通安全・防犯はつらつモデル地区」モニュメント贈呈式を開催しました

令和4年11月12日（土） 渡津地域コミュニティ交流センターにおいて、江津工業高校、江津高校、江津警察署が協働制作した「高齢者交通安全・防犯はつらつモデル地区」モニュメントの贈呈式を行いました。

贈呈式では、最初に江津工業高校の生徒から江津市交通安全協会会長の 藤間恵一 様に贈呈をさせていただき、製作について説明をしました。次に、江津警察署長の飯塚誠司 様から、江津工業高校と江津高校の神楽愛好会に反射材着用推進リーダー「きらり推進隊」の委嘱をしていただいた後、製作に関して感謝のお言葉をいただきました。

その後、渡津地域コミュニティ交流センターのセンター長様にスイッチを入れていただくと、モニュメントが鮮やかに動き出し、神楽のお囃子と交通安全を啓発するメッセージが流れ始めました。

贈呈式の最後には江津高校神楽愛好会の皆さんがモニュメントの絵や音源にもなっている「塵輪」の神楽を上演し、来場された皆さんを楽しませました。

ご来場いただいた皆様、渡津地域コミュニティ交流センターの皆様、大変にありがとうございました。

「高齢者交通安全・防犯はつらつモデル地区」モニュメント

江津工業高校、江津高校、江津警察署が協働して製作しました。原画は邇摩高校のA i t oさんが描かれた塵輪です。人が近づくとスイッチが入り、鬼の目や背景が輝くとともに、鬼囃子と交通安全を訴えるLEDメッセージが流れます。ボタンを押すと鬼の声で交通安全を訴えます。

1年間、渡津地域コミュニティ交流センターに設置されますので、ぜひ、ご覧になられてください。そして、皆様の交通安全へのご協力をお願いいたします。

